

実務家講演会

『公認会計士という生き方』

4月8日(金) LEC 渋谷駅前本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は、4月8日(金)にLEC渋谷駅前本校にて、高敏晴氏をお招きして、『“公認会計士”という生き方～現代の士(サムライ)として如何に生きるべきか、その職業観を語る～』と題した特別講演会を開催いたします。

◆ 公認会計士資格の活かし方とは

平成15年の公認会計士法改正により、平成18年から新しい公認会計士試験制度が導入されました。新しい試験制度は、質の高い人材が経済社会で多数活躍できるようにすることをねらいとしたもので、これまで受験者層の多様化と受験者数の増加が図られてきました。しかし、近年、長引く不況による監査法人や会計事務所の採用数縮小に加え、依然として多くの合格者が監査法人や会計事務所への就職を希望することから、就職難に陥る人が多数出ています。公認会計士が社会から期待されている役割は今なお広がり、現役の公認会計士が現状その全てをカバーし切れているわけではありません。そこで本講演会では、公認会計士として責任ある生き方を求める高氏に、こういった公認会計士業界をとりまく環境や今後の展望を踏まえ、公認会計士の資格をいかにして活かしていくべきか、ご自身の実務のお話を交えながらお話いただきます。

* 公認会計士制度の行方は? *

昨年11月に発表となった2010年の公認会計士試験の合格結果(※1)は、出願者25,648人のうち、最終合格者数は前年より8.4%減の2,041人、合格率も2.5%減の8.0%でした。試験制度の移行期であることから旧第2次試験合格者等の短答式試験合格者免除者を除いた合格者で見ると1,923人で、合格率は7.6%であり、平成18年からの現行試験制度になってからは最も低い数値となりました。

会計士試験合格者の就職難が懸念される中、昨年7月に金融庁の公認会計士制度に関する懇談会(※2)が「中間報告書」を発表しましたが、今なお、公認会計士が監査業界での活躍のみならず、企業の中でその専門的知識を生かして働くなど活躍する場を広げるようにすべく、本懇談会では議論が交わされ、金融庁は第177回通常国会に改正法案を提出し、2013年からの試験制度変更を目指しています。

(※1) 公認会計士・監査審査会「平成22年公認会計士試験の合格発表について」(<http://www.fsa.go.jp/cpaaoib/kouninkaikeishi-shiken/ronbungokaku22.html>)

(※2) 公認会計士制度に関する懇談会…公認会計士試験・資格制度等についての検討をする金融庁の懇談会。2009年12月10日に第一回目が開催された。

◆ 講演会概要

タイトル	公認会計士という生き方～現代の士(サムライ)として如何に生きるべきか、その職業観を語る～
講師	高敏晴氏(公認会計士) <略歴> 1973年東京都生まれ。1993年 公認会計士試験第2次試験合格。1995年大手銀行に入行。法人営業、金融商品開発業務に従事。1999年大手監査法人に入所。会計監査、株式上場支援業務、財務デューデリジェンス業務に従事。
開催日時	2011年4月8日(金) 19:30～21:00 ※質疑応答含む
会場	LEC 渋谷駅前本校 【所在地】 渋谷区道玄坂2-6-17 洪東シネタワー(受付10階) 【交通】 渋谷駅ハチ公口を出て道玄坂通りを進む。駅から3分
参加料	無料
対象	公認会計士資格にご関心のある方、公認会計士を目指している方、公認会計士業務に従事している方

★詳しくはこちら → http://www.lec-jp.com/kaikeishi/cms_info/guidance_10218.html

本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド コールセンター TEL:0120-35-5005(携帯・PHSからは、03-5913-6001)

取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL:03-5913-6220